

平成25年度 小千谷市道徳部 活動報告

部長 小千谷市立和泉小学校 新崎 俊博

1 研究の概要

小千谷市では、『おぢやっ子教育プラン』～心豊かにたくましく生きる 小千谷の子ども～を策定している。求める子ども像の具現を図る3つの柱の一つに「豊かな心」の育成をかかげ、学校と家庭の役割をそれぞれ明確にして取り組んでいる。

学校の役割：人とのかかわりや感動体験を大切に、心に響く教育に務める。

家庭の役割：挨拶、感謝、奉仕など、率先して模範となる行動を示し、倫理観や自立心を向上させる。

これらを踏まえ、各学校においては全教育活動にわたって道徳教育の充実を図っている。

2 研究の実際

(1) 「豊かな心」の捉え

- | | |
|---------------|-------------|
| ①生命を尊重する心 | ②思いやり共感し合う心 |
| ③自他のよさを実感できる心 | ④感謝する心 |
| ⑤進んで尽くそうとする心 | ⑥素直に感動する心 |

(2) 場の設定（各校の実践より）

- 道徳の授業の充実
 - ・ 生活体験と連動した授業づくり
 - ・ モラルジレンマ教材などを扱った価値葛藤のある授業づくり
 - ・ SSTやRPなどの手法を取り入れた実践力の向上を図る授業づくり
- 互いに認め合い励まし合う活動の充実
 - ・ 運動会や音楽発表会、学習発表会での取組
 - ・ 縦割り班活動や異年齢交流活動の充実（栽培、清掃、運動）
 - ・ 中学校区交流活動（中学校・他の小学校・保育園との交流）
- 挨拶や言葉遣いなど互いの心を温かくする活動
 - ・ 挨拶強調週間の設定や中学校区での連携を図った取組
 - ・ 地域や家庭などとの連携の充実
 - ・ 日常の言葉遣いの点検と振り返りの場の設定
- 地域や家庭の教育力の向上を図る取組
 - ・ 全校一斉の道徳・人権教育の授業公開の設定
 - ・ 啓発活動の充実（PTA総会や学年PTA、学校・学年便り、HPなど）
 - ・ 地域での体験活動の充実と保護者地域住民の参加の促進

3 成果と課題

現在、各校が主体的に「おぢやっ子」プランの具現に努めており、それぞれの学校の規模や特色、地域性に応じた取組が進められている。市全体で成果として共有するためにも、道徳の授業公開の場を設定したり、実践交流したりする機会を設定する必要がある。